

教科目標

スキンケアアドバイザー科

1. 養成目的

化粧品・美容業界の現場で、顧客が本当に求めていることが何か自ら考え推察することができ、一人ひとりにあった化粧品・サービスを提案し、お客様の期待以上のサービスを提供することのできる力を持っておりコミュニケーションを通して信頼を得ることのできる職業人になる。

2. 教育目標

化粧品、特にスキンケア製品の原料、成分、効果について説明することができ、お客様とのコミュニケーションを通して一人ひとりの肌悩みに合わせた商品・サービスを提案することができるようになる。

3. カリキュラム

教育内容		科目	総時間数 (総単位数)
モチベーション プログラム	基礎分野	導入教育ⅠⅡ、プロ養成講座ⅠⅡ、コンピュータ	120 (8)
ミッション プログラム	専門基礎分野	化粧品学ⅠⅡ、化粧品の衛生学、皮膚科学、化粧品商品論、調香演習、海外研修、ビジネス会話ⅠⅡ	270 (18)
プロフェッショナル プログラム	専門実技分野	スキンケアカウンセリングⅠⅡ、化粧品トータルセールス、ビューティーメイク、化粧品製作実習、スキンケア製品製作実習	450 (26)
	専門資格分野	日本化粧品検定講座、美容総合検定スキンケアマイスター講座、全国化粧品販売員検定講座	
合計			840 (52)

※卒業に必要な総授業時間数 810時間(50単位)

4. 学年（学期）目標

学年	到達目標
1年 (前期)	<ul style="list-style-type: none"> 化粧品、特にスキンケア製品の原料、成分、効果が説明できるようになる。 肌悩みごとのスキンケアができるようになる。 日本化粧品検定1級、全国化粧品販売員、スキンケアアドバイザー検定に合格する。
1年 (後期)	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの肌の悩みを聞くコミュニケーション力を身に付ける。 肌悩みに合わせた商品を提案することができるようになる。 日本化粧品検定コスメコンシェルジュ、美容総合検定スキンケアマイスターに合格する。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
日本化粧品検定特級 コスメコンシェルジュ	必修	一般社団法人 日本化粧品検定協会	レポート試験
日本化粧品検定1級	必修	一般社団法人 日本化粧品検定協会	試験
美容総合検定スキンケアマイスター	必修	一般社団法人 日本コスメティック協会	試験
全国化粧品販売員検定 シルバー	必修	一般社団法人 コスメティックアクターアカデミー 全国化粧品販売員検定協会	Web 試験
全国化粧品販売員検定 ブロンズ	必修	一般社団法人 コスメティックアクターアカデミー 全国化粧品販売員検定協会	Web 試験
スキンケアアドバイザー資格	必修	一般社団法人 日本スキンケア協会	レポート試験

6. 就職分野

就職分野	職種	核能力
化粧品メーカー、百貨店、 スキンケアサロン、 ドラッグストア	スキンケアアドバイザー	カウンセリング力、コミュニケーション能力、 提案力
	ビューティーアドバイザー	カウンセリング力、コミュニケーション能力、 提案力
美容クリニック	受付カウンセラー	カウンセリング力、コミュニケーション能力
エステティックサロン	エステティシャン	カウンセリング力、コミュニケーション能力、 施術力